

AIDS UPDATE

No.24 2001.5.29

広島大学医学部附属病院

エイズ医療対策室

内線2941 (輸血部長室)

Internet: www.aids-chushi.or.jp

広島エイズダイアルの講演会

広島エイズダイアル(HAD)(代表:河野美代子医師)は設立以来、10年目になります。2001年6月10日(日曜日)に、総会と講演会を開催します。14時から総会、15時から講演会です。

演題:若者の性行動と性感染症

講師:木原雅子先生

(広島大学医学部公衆衛生学)

場所:広島ガスリビングインフォメーションプラザ“LIP”(広島市中区本通)

内容:厚生労働省のHIV感染症の疫学研究班で、日本人の性行動調査を発表し衝撃を与えてられました。今回は若者の性に関する意識、性行動、性感染症の広がりを中心にお話いただきます。

お問合せ:広島エイズダイアル

(Tel:(082) 541-0812, Fax:(082) 241-3492,

E-mail: had-0812@ddt.or.jp)

広大病院 HIV感染者・エイズ患者は累計71人

2001年5月22日現在の広大病院の累計のHIV感染者数は71人となっています。死亡・帰国・進学・転居などによって、5月現在、本院で治療を受けている、あるいは経過観察中の総数は34人です。

よくわかるエイズ関連用語集Ver.3

厚生労働省の「HIV感染症の医療体制に関する研究班」の成果として、私たちが作成したものです。収録した用語も急激に増えていますが、それだけこの分野の進歩が著しかったと言えます。診療にお役立て頂ければ幸いです。

エイズ動向委員会の報告について

2001年から厚生労働省はわが国のエイズ・HIV感染症の動向調査の発表を、3ヶ月毎に伸ばしました。感染者129件に患者62件と、2対1の比率となっています。ご存じのようにHIV感染症は治療介入をしなければ、おおよそ10年の無症候期、2年のエイズ期と言われています。同じ比率で進んでいくと仮定しても、実際の感染者数は数倍であると思われます。



<ご意見募集>

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。 [TAKATA, OE]
takata@aid-chushi.or.jp